



塚原1号窯跡（瀬戸市）から出土した遺物の数々

10月26日（金曜日）更新 当センターが保管する遺物や写真図版が4つの施設で展示されています。

調査研究課の伊奈です。

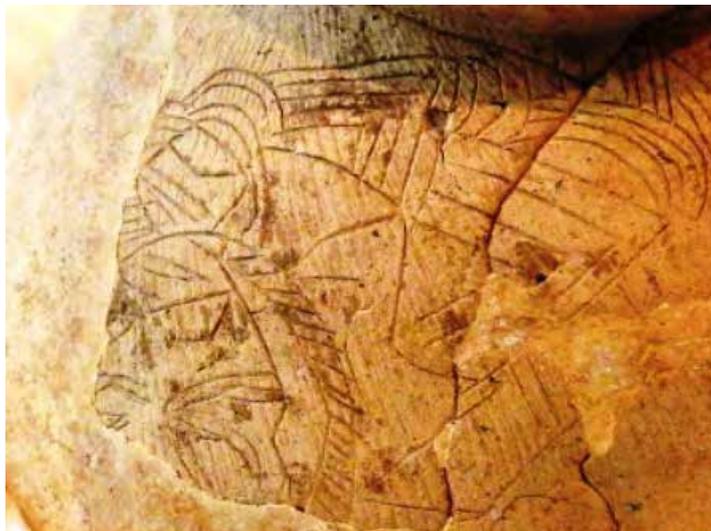
当センターが保管する遺物や写真図版が今月から4つの施設で紹介されていますのでお知らせします。

[吉野ヶ里歴史公園 \(http://www.yoshinogari.jp/\)](http://www.yoshinogari.jp/)（佐賀県）

特別企画展『[よみがえる邪馬台国 \(http://www.yoshinogari.jp/contents4/detail.php?id=554\)](http://www.yoshinogari.jp/contents4/detail.php?id=554)』（10月6日（土曜日）から11月25日（日曜日）まで開催）では、[邪馬台国](#)と敵対した「[狗奴国（くなくく）](#)」の有力な比定地である[東海地方](#)と九州中・南部地方の最新資料を一堂に比較展示した展覧会です。当センターからは、「[廻間遺跡](#)」（はさまいせき 清須市）から出土した[人面文土器](#)などが出品されています。詳細は[吉野ヶ里歴史公園 \(http://www.yoshinogari.jp/\)](http://www.yoshinogari.jp/)のHPをご覧ください。



廻間遺跡出土の人面文土器



人面文部分

[みよし市立歴史民俗資料館 \(http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/shiryokan/index.html\)](http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/shiryokan/index.html) (愛知県)

みよし市立歴史民俗資料館開館30周年記念 秋季特別展『猿投窯、みよしへ ～みよしにおける猿投窯の展開と終焉～』(10月13日(土曜日)から12月9日(日曜日)まで開催)では、当センター保管の「黒笹89号窯跡」出土の線刻による花の文様が施された陰刻花文(いんこくかもん)陶器※などが展示されています。是非ご覧いただきたいと思います。

※緑釉(りよくゆう)陶器の素地(そじ : 釉をかける前に一度焼いたもの)です。



花の様子が線刻されている陶器。(当センター保管品 展示品とは別なものです)

[浜松市博物館 \(静岡県\)](#)

特別展『浜松城主 堀尾吉晴』(10月20日(土曜日)から11月25日(日曜日)まで開催)では、愛知県教育委員会が発掘調査をした「堀尾氏邸宅跡」(大口町)の調査報告書掲載写真がパネル展示されています。展示図録にも掲載されていますので、ご覧いただければ幸いです。



堀尾氏邸宅跡の遺物（安土桃山期の土師鍋）出土の様子

<http://www.city.shinshiro.lg.jp/index.cfm/8.3136.118.664.html>（愛知県）

秋の特別展『長篠城籠城武士 林主水（もんど）家の足跡』（10月24日（水曜日）から11月26日（月曜日）まで開催）では、当センター保管の「中山砦跡」（新城市）出土の鉄製矢じりが展示されています。是非ご覧いただきたいと思います。



「中山砦跡」（新城市）出土の鉄製矢じり

なお、当センターに保管されている遺物の一部は、（公財）愛知県教育・スポーツ振興財団[愛知県埋蔵文化財センター](http://www.maibun.com/top/)（<http://www.maibun.com/top/>）のHP内「[アーカイブ 遺跡アルバム](http://www.maibun.com/KihonDate/album2/newindex.html)」（<http://www.maibun.com/KihonDate/album2/newindex.html>）でご覧いただけます。

10月3日（水曜日）更新 11月3日（土曜日）と4日（日曜日）に弥富市の市民文化展に合わせて当センターを臨時開館します。朝日遺跡出土品（弥生時代）の特別公開など、イベントも催しますので是非お越しください。

調査研究課の伊奈です。

弥富市 (<http://www.city.yatomi.lg.jp/>) 主催の第13回市民文化展 (<http://www.city.yatomi.lg.jp/kurashi/shogaigakusyu/h24/osirase.pdf>) (11月2日〈金曜日〉～4日〈日曜日〉) に合わせて当センターも臨時に開館し、先般重要文化財の指定を受けた朝日遺跡 (<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/index.html>) 出土品を特別公開します。

館内にある資料管理閲覧室の公開とともに拓本や火起こしの体験も企画しています。(予約不要、無料です。お子様から大人の方まで体験していただけます。)

当センターは、市民文化展会場の弥富市総合社会教育センター

(<http://www.city.yatomi.lg.jp/kurashi/shogaigakusyu/h24/riyou.pdf>) 西隣、歩いて1～2分程の距離ですので、是非お立ち寄りください。(総合社会教育センター内にも案内コーナーを設けます。)

臨時開館日の日程

11月3日(土曜日) 午前9:00～午後5:00まで開館

- ・ 重要文化財の朝日遺跡出土品の展示
- ・ 資料管理閲覧室の公開
- ・ 拓本体験 (体験は午前10:00～午後3:00まで。本物の土器を使って拓本をとり、記念のカードを作ります。)

11月4日(日曜日) 午前9:00～午後5:00まで開館

- ・ 重要文化財の朝日遺跡出土品の展示
- ・ 資料管理閲覧室の公開
- ・ 火起こし体験 (体験は午前10:00～午後3:00まで。ライターもマッチも使わずに火を起こします。)

問い合わせ： 愛知県埋蔵文化財調査センター 電話0567-67-4164

当センターの案内リーフレットがダウンロードできます。

愛知県埋蔵文化財調査センター リーフレット



(ファイル名:愛知県埋蔵文化財調査センターリーフレット.pdf サイズ:534.17 KB)
(cmsfiles/contents/0000052/52702/maibun.pdf)

ダウンロードしてご利用ください。





拓本体験 本物の土器から拓本をとります。





火起こし体験 道具を使って火を起こします。



特別展示予定の朝日遺跡出土品（パレススタイル土器）

9月26日（水曜日）更新

9月30日（日曜日）に考古学セミナー「あいちの考古学2012」が開かれま

す。

調査研究課の伊奈です。

9月30日(日曜日)に愛知県陶磁資料館(<http://www.pref.aichi.jp/touji/top.html>)にて考古学セミナー「あいちの考古学2012」(<http://www.maibun.com/top/modules/wordpress/index.php?p=159>) (陶磁資料館講堂、講堂ロビーにて開催)が開かれます。以前にもお伝えしましたように、開催中の「戦国のあいち」(http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html)の一環として実施されますが、当センター関係では、平成22年度に調査を行った西牧野遺跡(岡崎市額田地区)についての調査成果を調査研究課の成瀬が発表します。

また、講堂前に設けられるブースでは、西牧野遺跡と現在発掘調査中の豊田市下山地区の遺跡を紹介する予定です。(9月15日(日)に実施した下山地元説明会(<http://www.pref.aichi.jp/0000050834.html>)での展示遺物や西牧野遺跡出土遺物の展示、遺跡紹介パネルの掲示、地元説明会用リーフレットや当センターの施設紹介リーフレットなどの配布など)

是非足を運んでいただけたらと思います。



下山で実施した地元説明会での遺物展示の様子
(今回、これらの遺物を展示する予定です)

9月26日(水曜日)更新 当センターが保管する遺物が2つの施設で展示されます。

調査研究課の伊奈です。

当センター保管の遺物が今月末より2つの施設で展示されますので紹介します。

[愛知県美術館](http://www-art.aac.pref.aichi.jp/index.html) (<http://www-art.aac.pref.aichi.jp/index.html>)

開館20周年記念 愛知県美術館・愛知県陶磁資料館コレクション企画『美しき日本の自然』(9月28日(金曜日)から11月25日(日曜日)まで開催)では、先日重要文化財に指定された朝日遺跡(<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/index.html>)出土品(土器や青銅器、鉄器、骨角器、玉類など)が同時開催の特集展示「重要文化財指定記念『弥生時代の造形』」として展示されます。重文指定の告示があってから初めての展示となり、展示品もバラエティーに富みます。また、今回は美術館での展示となりますので、これまでとは一味違った見方ができるかもしれません。是非ご覧いただきたいと思います。